

No. 4 「木構造の魅力と不思議」

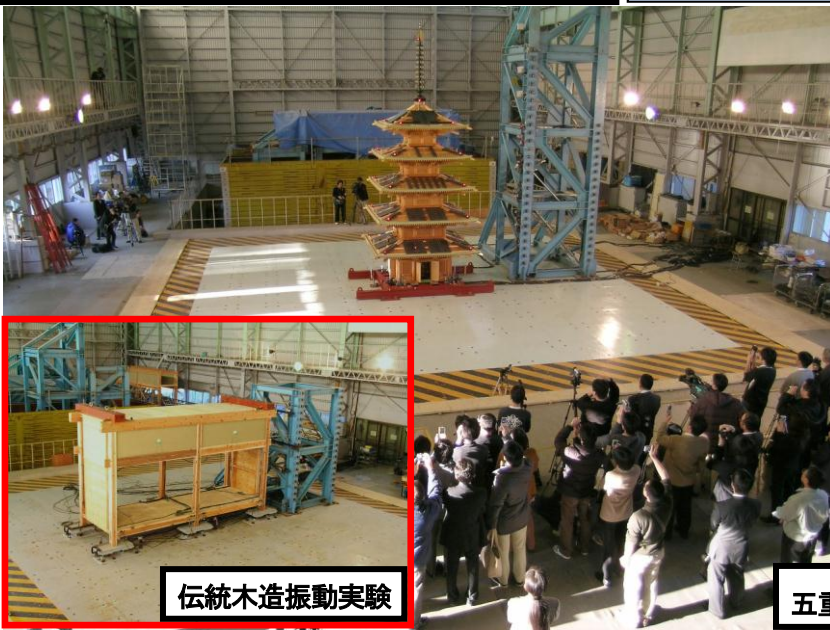
場：新宿校舎3階アーバンテックホール 273名収容可  
所 新宿区西新宿1-24-4、新宿駅西口より徒歩5分

工学院大学工学部建築系学科は、2011年4月から工学院大学建築学部になり

内容と予定時間  
11月14日(日)

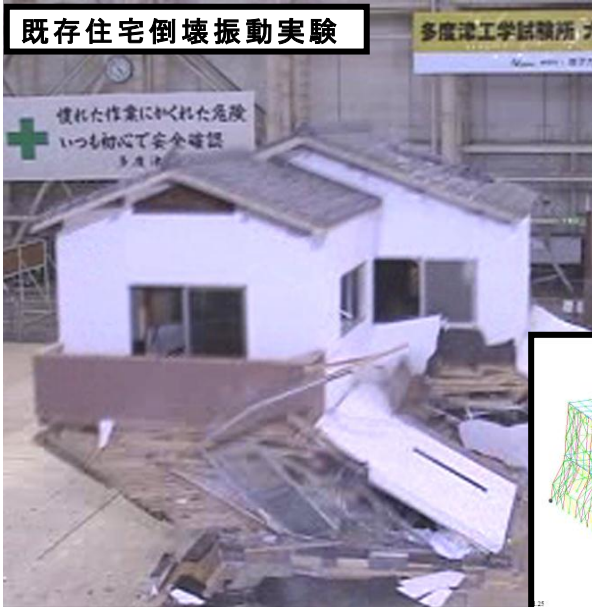
聴講は無料です。

- 12:30 受付開始
- 13:00 開講の挨拶  
遠藤和義(本学建築系学科主任教授)
- 13:03 司会・主旨説明:小原勝彦(岐阜県立森林文化アカデミー准教授・本学OB)
- 13:10 伝統木構造に見る耐震設計のためのヒント  
河合直人((独)建築研究所、本学兼任講師)
- 13:55 木構造を発展させたキーテクノロジー  
宮澤健二(本学建築系学科教授・本学OB)
- 14:40-14:50 休憩
- 14:50 木の特性を活かした木造建築の構造デザイン  
稲山正弘(東京大学准教授)
- 15:35 質疑・討論
- 16:00 終了



伝統木造振動実験

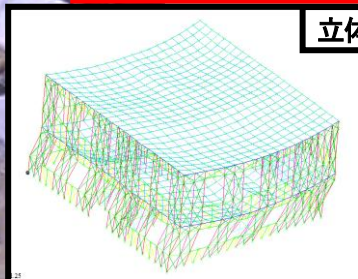
五重塔振動実験



既存住宅倒壊振動実験



立体振動解析CG



立体応力解析

我が国の木構造建築物は、古くからの伝統経験技術の上に、西洋技術も取り込み、高い技術に成長してきました。そして現在は、更に新しい発展の時期にあります。本講座では、まず、伝統木造の耐震性を考察し、次に木構造から木質構造への発展に寄与したテクノロジーについて解説を加えます。最後に、木の特性を活かした構造デザインについて話をうかがいます。これらを通じて木構造の魅力幸と不思議を堪能して頂ければ幸いです。

- ・先着順に前方から詰めて、着席して下さい。
  - ・公開講座は12月17日迄全7回の連続講座です。
  - ・次回は11月26日(金)17:00~ A-0542教室予定。
  - ・インターネットライブ放送も予定しています。
- 詳細案内は、下記参照下さい。  
<http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~vwd1041/>



海上の森 望楼



弥生講堂アネックス内観

小原勝彦 '73年東京都生まれ。'01年工学院大学博士課程修了、博士(工学)、'01年岐阜県立森林文化アカデミー助手、現在同校准教授。長久手平成こども塾活動拠点施設(農林水産大臣賞)。  
河合直人 '58年神奈川県生まれ。'86年東京大学大学院修了(工学博士)。東京理科大学助手、建設省建築研究所、国土交通省国土技術政策総合研究所を経て、現在(独)建築研究所上席研究員。学生の頃より、木造建築物の構造、特に耐震性の研究を継続する。

宮澤健二 '43年新潟県生まれ。'69年工学院大学大学院修士課程修了。RC造研究開発、構造設計(中部建築賞構造担当等)を経て、木質構造研究、博士(工学)、教授。目でみる木造住宅の耐震性、DVD版!映像で見る 建築構造と木造住宅の耐震性、木質構造、技術者の倫理等著書多数。  
稲山正弘 '58愛知県生まれ、'92東京大学大学院博士課程修了、博士(工学)、'90稲山建築設計事務所設立、現在東京大学大学院准教授、岐阜県立森林文化アカデミー、東京大学弥生講堂アネックス構造設計など、'02日本建築学会賞(技術)、松井源吾賞、'06 杉山英男賞、'09 JSCA賞